



はなのき

神坂小学校だより No.1 2024.4.8



『期待の登校、満足の下校』ができる神坂小学校を目指して

校長 伊藤 博章

2名の新生の皆さん、入学おめでとうございます。そして、在校生の皆さん、進級おめでとうございます。令和6年度の神坂小学校は児童48名とともに、先生方と力を合わせて歩いていきます。

学校の教育目標は『かしこく なかよく たくましく』です。前年度の修了式で子供たちに「みなさんは、その姿に近づくことはできましたか？」と尋ねたら、私の目を見ながらうなずく子がたくさんいて、とてもうれしい気持ちになりました。それを実感できる学習や経験を、学校だけでなく、ご家庭や地域でたくさんさせて頂けた成果だと感謝しています。今年度もまた様々な学習を経験したり、仲間と関わり合ったりすることを通して、自己肯定感とおもいやりの心を育てていきます。



さて、神坂小学校は今年度も、子供たちが『期待の登校、満足の下校』ができる学校を目指します。例えば「今日はなかよし遊びのドッジボールが楽しみだな」という期待感で子供たちが登校する。そして一日を終えて下校する時には、「今日はかけざん九九の3の段が言えるようになったよ」という満足感を持つことができる。そんな学校です。今年度も、職員と子供たちが互いにアイコンタクトをとりながらあいさつや声の掛け合いを活発にすることで、子供たちが信頼し合い、安心して学び合える人間関係を築くことができるよう努力していきます。



神坂小キャラクター
くりあ ちゃん

保護者の皆様・地域の皆様へ

本年度は、1, 2年生と3, 4年生が複式学級となり、全校で4学級の神坂小学校として歩いてまいります。

2年後の令和8年度には、落合小学校と統合することが決まっています。会議を進める中で、地域の願いとして「統合後に神坂の子供たちが集団にのまれて縮こまってしまうわないよう、新しい環境の中で胸を張って仲良く元気に育ててほしい」と言われました。「神坂の子」の誇りを持ち、環境が変わってもたくましく生活できる力を伸ばせるよう、全職員で力を合わせて、教育にあたってまいります。

また、お子様の健やかな成長のためには、学校と保護者と地域の連携が何よりも大切であると考えます。皆様との対話を大切に、共に悩み、共に喜び合える関係となり、お子様の成長を共に感じていきたいと思っております。今年度もよろしくお願いいたします。